BEFORE

地震発生時は様々な危険があります



●トイレが使えない など

マンションの防災対策

マンション等の耐震性の高い建物にお住まいの場合には在宅 避難を推奨しています。

マンション特有の災害リスクを知り、必要な準備をしましょう。

マンションの強み

耐震性の高い構造

耐震基準を満たしたマンションは建物に 壊することはめったにありません。

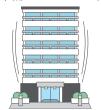
うと、閉じ込めにつながることがあります。

防災キャビネットを設置し、飲料水・食料

品・携帯トイレなどを備蓄しましょう。

マンション特有の災害リスク

エレベーターが使えなくなる 停電などでエレベーターが止まってしま





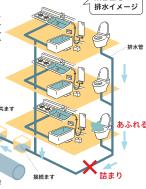
CHECK!

物の被害想定(文京区) エレベーター停止台数:534台

トイレはすぐに使わない

災害時には、水道設備の破損により水道 が使用できない場合や、下水道設備が破 損して汚水が流せなくなる場合があり ます。

マンションなどの集合住宅の場合、排水 管が破損したままトイレを使用して しまうと下の階に汚水があふれてし まうおそれがあります!





首都直下地震、

CHECK!

上水道復旧日数:約17日後 下水道復旧日数:約3週間後

携帯トイレなどの準備

排水管の安全が確認できるまでトイレは 使用できません。日頃から簡易トイレ・携 帯トイレを備えておきましょう。



マンション防災について (管理会社・管理組合向け)



印刷物番号 B0624034

自宅が安全なら



避難所は、自宅が倒壊するなど 被害を受けた方が避難する場所です。 自宅での生活が継続できれば、 在宅避難をしましょう。

VR(Virtual Reality) で地震を体験しよう



災害情報を確認できる 文京区防災アプリ















在宅避難のメリット

- ●住み慣れた自宅でストレス軽減
- ●感染症のリスクが少ない
- ●ペットと一緒に生活できる など

自宅の耐震チェック

建物の倒壊による被害を防ぎ、在宅 避難をするための対策のひとつとし て、建物の耐震診断をお受けください。 耐震性能が低い場合は、耐震改修工 事等の対策が必要となります。区では、



昭和56年5月31日以前(木造の場合は平成12年5月31日以前) に建築された建物に耐震診断費用の一部を助成しています。 その他、耐震化アドバイザー派遣などを行っています。

費用助成



アドバイザー

備蓄品の準備

缶詰など)



(最低3日・できれば7日分) ●食料品(米・乾麺・レトルト食品・

●飲料水(1日1人3リットル)

●電源(充電池·発電機等)

●簡易・携帯トイレ(1日1人5回分)

●熱源・燃料(カセットコンロ等)

●自分や家族にとって必要なもの





-





消火器具の準備





家族で災害時の連絡手段についても確認しておきましょう

◆災害用伝言ダイヤル(171) ◆災害用伝言板

AFTER

ガラスに飛散防止フィルム

家具の転倒防止対策

--

-

家具の設置場所の工夫 ベッドやドアの近くに大きな家具を置かない

断水時のトイレの備え







文京区の防災関係助成制度

在宅避難する?避難所へ行く?



被害なし

自宅で生活を

継続する

在宅避難

妊産婦·O歳児 及びその母親

妊産婦・ 乳児救護所

避難所

区民等

親戚• 知人宅

被害あり

親戚や頼れる知人

がいる場合

避難所生活が 困難な要配慮者

※延焼拡大などで避難所・自宅等が危 険になった場合には、緊急避難場所 に避難します。

福祉 避難所

避難場所や防災施設を確認しよう (文京区防災地図)



ローリングストック法の活用

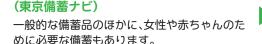
普段使用している食料や生活必 需品などを多めに買っておき、消 費したらその分を補充すること で、常に一定量の備蓄をしておき ましょう。



必要な防災用品の購入 (文京区防災用品あっせん事業)







自分の家族構成に合った備蓄品を確認しよう

